

ひびき

シャープ社友会
広島支部会報
ひびき第46号

主要記事

1面	春夏秋冬
2面	2008年新春年賀会
3面	役員会だより・創業100年史
4面	HOW DO YOU DO
10面	

11面
12面

寄稿「電車男」 俵浩一郎氏
社友短針 佐々木和治氏
新入会員のご紹介
広島支部行事予定
編集後記



退職して味わった悲哀

そして訪れた青春！

広島支部・代表幹事 山口 春香

私の考え方が古いのか現役時代、生活の幅をあまり
 広げたくない！と言う考えもあり、クレジットカード
 類は一切所持せず現金主義で通して来ましたが、定年
 まで18ヶ月を残し現役を58才で引退すると同時にそう
 はいかなくなりまして。

私は液晶(奈良)が最後の職場となったこともあ
 り、連絡網を確保したいとの意味合いもあって、古巣
 の東広島(自宅)に帰ると、早速Eメールの環境を整え
 る準備に掛かったのですが、ここに来て月々の決済等
 クレジットカードの必要性に立ち至ったのです。

折り返し、郵便局に立寄った際 クレジット会社の
 営業マンの勧誘に出会い、早速入会手続きを済ませた
 ところ、二週間程でカードをお届け出来ませとの事。

そして二週間、送付されて来たのはカードではな
 く、何と『審査不合格でカードは発行出来ません』と
 の通知だったのです。

勧誘しておきながら何と無礼な！、と思いましたが
 良く考えてみると当時58歳で未だ年金受給の年齢には
 至らず無職。そして奈良から、東広島市へ転入して日
 も浅い、そんな条件の中で過去クレジットカードを所
 有した事も無い、となるとそこに社会的信用が担保さ
 れている筈も無く、退職の悲哀を思い知らされる事
 になったのです。

幸いこの件は直ぐに解決しましたが・・・。

さて悲哀を味わったものの同時に仕事から解放さ
 れ、失っていた青春が帰ってきたのです。

自由に使える自分の時間がいっぱい。

そこには趣味の世界が広がり、又、健康維持の為
 も生継続したいと思っていたゴルフは平日利用となる
 為、現役当時の半額以下で楽しめますし……。

週末、月末になっても仕事の実績纏めで悩み苦しむ
 事も無く、更には晩酌をしながらでも仕事の事が脳裏
 から離れず、味気なかった当時の酒に比べると、最近
 の酒の美味い事！。

全てを忘れてやりたい事が何でも出来る。自由な時
 間という宝物を得たのです。

仲間の中にはボランティアとして世の為、人のため
 に情熱を燃やしている人、

昔からやりたいと思っていながら中々取り組む事が出
 来なかった分、六十の手習いで趣味に没頭する人、更
 には日々身体を鍛錬し逞しい体力造りに傾注する人、
 或いは自身の足跡を残すべく『自分史』作りに奔走
 する人。

又、現役当時心ならずも家族に苦勞を掛けたと思
 いから、家族サービスにこれ努める人。

いずれを取っても自由な時間と言う宝物があればこ
 そであり、今こそ青春！と感じる今日この頃なので
 す。

そして自由な時間は何もしないでいると、更に速い
 スピードで過ぎ去っていくという事を、常に肝に銘じ
 て有意義な青春を送りたいと念願しているのです。



「白川郷・合掌造り」

山口 春香 描

2008年社友会広島支部・紅葉会合同新春年賀会開催
 「社友会は創立30年周年に向け、単なる親睦会からの脱皮をみんなで考える時期に」
 (蛇草社友会会長 ご挨拶より)

支部年賀会の会場は（通信シ）事業本部センタービル・多目的ホールにて開催されました。
 会場には本部年賀会の模様がリアルタイムに映し出され、臨場感をもって会社幹部のお話を拝聴出来ました。
 広島支部年賀会中は継終了後、山口代表幹事の司会、懇親会は細井幹事により進められました。

□社友会本部新春年賀会 開催日時：2008年1月22（火）10：40～
 本部からのTV中継：シャープ社友会 蛇草 会長ご挨拶
 シャープ（株） 町田 会長ご挨拶、片山 社長の会社基本方針ご説明
 パーティ会場に移動されて、ご出席者の紹介、辻相談役のご挨拶、元役員・深尾様のご発声で乾杯。ご歓談へ。

- 広島支部新春年賀会
 ご来賓：
 シャープ（通信システム）
 新井 副本部長殿
 樋口 総務部長殿

 シャープ労働組合広島支部
 一木 執行委員長殿



開会挨拶

*吉久支部長挨拶（抜粋）
 「地球温暖化防止」に努めて頂きたい。

1. 省電のすすめ
2. 省エネ生活
3. ごみ処理など

詳細は支部会報「ひびき45号の春夏秋冬」に掲載している内容を実践して頂きたい。



吉久 支部長

新井副本部長殿ご挨拶（抜粋）

- ・売上げも順調に推移しブランド的にもS0社、M社を抜くかと言う所まで来ている。
- ・広島は火事場の馬鹿力を発揮する所がある。緊急時になると一致団結して対応する良さがある。これが携帯がトップを走る原動力でもある。
- ・エクセレントカンパニーは大企業病に陥りやすので要注意。



新井 副本部長殿

*一木 執行委員長殿ご挨拶（抜粋）
 操業開始40年、ピンチにみんなが力を合わせる良さを守って行きたい。



一木 執行委員長

□ 懇親会

- *新林さんの吟詠「松竹梅」で新春を寿いで開宴。
- *乾杯・発声は新入会の梅田さん。
- *新入会員皆さんのご挨拶

右はご挨拶される新入会員の皆さん



梅田さん



柴垣さん



山脇さん



松見さん



由井さん

*近況報告（地域活動）

- ・佐々木和治さんからは自治会長などボランティア活動が7割、自分の生活は3割という生活について。
 - ・東秀次幹事からは「原爆被爆記録」保存のためのCD-ROM化ボランティア活動について。
- それぞれ報告がありました。



佐々木さん

続いて河上幹事から同好会の活動紹介。山根幹事からは「山歩会」の活動を紹介。また、写真同好会による今回初の展示写真人気投票結果によるプレゼント贈呈が行われました。

(本紙・写真同好会の欄に関連写真)

最後は恒例となったビンゴゲームで楽しい“ひととき”を過ごした後、山本副支部長の締めの挨拶で散会となりました。次は定期総会でお会いしましょう。



東 幹事

閉会の挨拶
 山本副支部長



＊地球温暖化対策への取り組み

最近、社友会広島支部の役員会の中でも地球温暖化が話題になる事が多くなってきました。

前回のひびき45号（平成20年1月1日発行）の春夏秋冬の記事の中でも吉久支部長の呼びかけがありましたが、例年に無い様な大規模台風の到来、頻発する竜巻や大洪水等 不安定な気象は地球に何が起っているのか気掛かりな限りです。

行政を待つ迄も無く、省エネ生活、省エネ節電、省エネ運転等先ずは我々自身で出来る事を実践してみませんか！

＊新春年賀会の開催

実施日：2008年1月22日(火) 10:40～14:00

本年も本部で実施された新春年賀会にテレビ同時中継を介し参加致しました。

同時中継の中では初めに社友会の蛇草会長から、会員が3,500人を越え大きな組織に成長した。

そこで従来の親睦を中心とした仲間という事に留まらず、社会への貢献のあり方など、支部の皆さんとも相談しながら進めよう！ と云う主旨のお話がありました。

その後シャープ町田会長のご挨拶、片山社長の力強い方針発表があり、第2部の懇親会の中では辻相談役のご挨拶も拝聴、更に会場には深尾元副社長他、歴代幹部の懐かしいお姿もありました。

広島会場では来賓を含め85名が参加し、新年に相応しく盛大に執り行われました。

更にテレビ中継後の支部年賀会の中ではボランティアとして華々しく活躍されている方々の活動報告等も報告され、社友会が単に親睦の為の集まりだけに留まらず幅広く世の為、人の為に活動されている実態にふれ感銘を受けました。

又、今回はビンゴゲームの他に“写そう会”の協力で選りすぐりの作品を展示頂き、その作品に対する人気投票、その後 作品を抽選で贈呈頂く等、思わぬプレゼントもあり、楽しい年賀会となりました。

ご協力頂き有難う御座いました。

＊シャープは2012年に創業100周年を迎えます。

この100周年に合わせて“シャープ100年史 編纂プロジェクト”が発足し、100年史編纂が進められており、皆さんの貴重な体験、記憶、史料等の提供を求めています。別ページの要請に沿って皆様のご協力方、宜しくお願い致します。

※ 社友会々員数 2月18日現在 3,619名
本部；2,437名 東京；547名 広島；269名
栃木；271名 九州；95名

シャープ100年史
編纂プロジェクトへ

広島支部ホームページのこの表示をクリックするとご覧になれます。

連絡先

シャープ広報室社史編纂グループ
本社4階 岩瀬・宮川・吉田・吹上

電話06-6625-0915

FAX06-6625-0916

メールアドレス：sharp100@list.sharp.co.jp

社史ホームページ登場！
広島支部社友会ホームページ「シャープ100年史編纂プロジェクト」から見ていただけます。ご覧になった方もいらっしやることと思います。
工場や社屋の変遷だけでなく、昔の「窓」を掲載したり…。内容も充実していきますので、どうぞお見逃しなく。

二〇〇八年、社友会年賀会
今年の「窓2月号」の配布に当り、社史編纂グループからアンケートFAX用紙などを一緒に送付させて頂いていただきましてありがとうございます。皆様、ご覧いただけましたでしょうか？
貴重な写真の提供や、当時のお話を聞かせて頂いたり、大変嬉しい反響がありました。ただ、ご連絡を頂いて無い方も、まだまだいらっしやいます。お電話でも結構です、是非、ご協力お願い申し上げます。

創業一〇〇年史
編纂室だより (第1信)

そしてまだまだ情報募集のお話です。「〇〇さんは資料や写真を沢山持ってたよ」、「●●さんは昔の△△に詳しいんだよ」など、シャープの歴史について詳しい方の紹介もお待ちしております。

また、「この資料くらいなら、会社にあるだろう！」なんておっしゃらずに一言お知らせ下さい！(70年代、80年代の資料さえ、不足しておりますので！) 皆さんと我々の手で、シャープの歴史を掘り起こしましょう！



提供頂いた写真：
昭和39年工場内ラジオ体操風景



写真右：昔の貴重なお話を伺っているところです

地区担当委員報告

地区担当・企画担当幹事 山根 行雄

地区委員制度発足後、早くも3年近くになります。

2月末現在の地区会員数は83名。社友会広島支部 会員総数二二七名に対し、三〇・七%と3年足らずで約40名近い増員になりました。

今後も、団塊世代のリタイアをむかえ、更に増員スピードのアップが予想されます。

其れに依じて、地区会員相互の親睦・健康増進・情報交換の促進などが、よりスムーズに、スピーディにできる様に各地区での情報交歓会の開催・会員のネット作りと、ネットの拡大が望まれます。本年度も、各地区で、会員ネットの拡大にむけ健闘中です。



支部・あるこう会と合同で宮島へ

広島地区では、1月度、ゆうゆう会「広島シャープビル長年勤務の営業関係OB会世話人会に、新たに若手幹事4名を増員。本年度「ゆうゆう会・懇親の集い」の5回目開催を記念して、アイデアを募り、「新企画による懇親の集い」の実現に向け、現在取り組んでいます。

傘下の「ウオーキング・クラブ」も新年会を実施。

- 1月 倉橋島（火山）
- 2月 山歩会と合同で宮島弥山登山。
- 3月 広島（柚木城山・鈴が峯縦走）
- 4月、山歩会・山口地区会のメンバーと合同で、柳井（琴石山）登山予定で、広島地区・東広島地区・山口地区会員の親睦交流の促進を図ります。

釣りクラブも、定期的に実施中です。

また、地域におけるボランティア活動として、新春年賀会でご報告の通り、東秀次氏の「東広島地区原爆被爆者証言のCD保存活動」

佐々木和治氏の「自治会活動ほか活力のある地区ボランティア活動」があります。

また、HPにて俵浩一郎氏（ドルトムント電車活動）の全国放送放映の案内を頂き、「元気でふるさと推進」の取り組み事例として紹介いただきました。皆さん、大変活発な活動で成果をあげておられます。

更に、広島地区では2月度、シャープ事務機OB会開催、中国管内のOBが集い旧交を温め、また、本年度、中国シャープ

設備OB会、広島地区開催に向けて、現在、私も世話人として取り組み中で、社友会活動との連携を図りながら、横断的に地区間ネット強化につとめて参ります。

山口地区では、来年度「第二回山口地区会」開催に向け、準備に入っています。会員増員に向け、昨年からの年初にかけ、地元OB会員2名（山中氏・村井氏）推薦入会を頂きました。会員間では定期的に、釣りを楽しんでいます。

岡山地区は、年3回のゴルフコンペを実施、社友会会員・非社友会員の親睦交流を促進しています。

山陰地区は、毎年、春に地区会を開催予定ですが、地区OB会との連携も検討中です。

四国地区は、現在会員が10名になりました。ただ、4県下の広範囲に渡り

在住されており、社友会員のネットワークを構築するため、一堂に会合するには、1泊必要で、地区を二分して、会合を持つ事も考慮する必要があります。あわせて地区委員補佐も必要で地区委員と相談して、現在、候補者を打診中です。

四国地区では、社友会会員も含め、四国ビル勤務経験者を中心に、OB会が2年に1回開催され、親睦・旧交を促進されており、これとの連携も考慮にいられて、社友会のネット作りを進めて、地区会の開催が出来るように繋げたいと考えています。

四国地区会員の皆様のご支援のほど、宜しく、御願い申しあげます。

以上

地区担当委員報告

山陰地区担当委員 山澤 純一

山陰地区もスタート3年目を迎え、地区総員8名になりました。

当地区は350キロのジャンボエリアですが、相互の情報交換と交流活動の場として、一昨年は米子皆生温泉で、又、昨年はシャープ米子工場見学を開催することが出来ました。

広島支部役員の皆様、地区メンバー各位のご支援ご協力有難うございました。

2008年は山陰シャープOB会開催年（隔年開催）にあたります。盛会を祈り多数のご参加を頂きたい。

先ほど3月12日、OB会開催内容が、幹事の鳥取世話人会で決定いたしました。シャープ関係会社OBの方々との交流を図る機会と考えております。

正式ご案内は後日となりますが、是非とも各位におかれましてはご予定賜りたくお知らせ致します。

日時： 2008年8月27日（水）・28日（木）

場所： 鳥取市鹿野温泉 国民宿舎 山紫苑

8/27（水） グランドゴルフ大会、
夕刻懇親会

8/28（木） ①グループ 鹿野町散策
②グループ ゴルフ大会

以上

念願叶った？
高知県宿毛の「ダルマ夕日」一泊撮影会

谷水 毅

シャープ社屋で開催された社友会新春年賀会（1月22日）では、同好会活動紹介の一環として恒例となった「写そう会」作品展を同時開催、年賀会に出席された会員の方々に鑑賞頂いて、歓談の一時を楽しんで頂きました。

今年初めての試みとして会場の皆さんに展示作品の人気投票をお願いし、希望者には抽選で写真を無料で提供、年賀会の場を盛り上げました。

因みに人気投票でベスト3に輝いたのは、佐藤さん、小野さん、今井さんの作品でした。

“新春年賀会での作品展”



“新企画”
展示作品を抽選で皆さんに提供いたしました



2月は念願の高知県宿毛の「ダルマ夕日」の撮影に挑戦しました。11月〜2月頃にかけて西高東低の気圧配置で天気が良く風がある時に素晴らしい「ダルマ夕日」を見る事が出来ませんが、水平線付近には雲があることが多く、水平線近くの雲は太陽が沈む間際にならないと分らないので、カメラをセットしてシャッターを1度も押さずに帰る人も多いと聞きます。



“撮ったぞーダルマ夕日を！”

撮影者：佐藤武文さん

今回、企画幹事の吉岡さんと愛媛県愛南町に故郷のある佐藤さんとの連携プレーで、毎日、天気予報士顔負けの週間気圧配置図との睨めっこ談義が続き、猫

の目の様に変わる天気予報に終始悪戦苦闘。撮影会の日程前倒しかと思いきや、結局は当初計画通りの日程で撮影会を開催。心配されたお天気も2日間共、素晴らしい晴天続きで、2月の写そう会の一泊撮影会は、何故か3年連続して晴天に恵まれました。

当日は朝から好天に恵まれたものの、狙いの宿毛のダルマさんは無情にも水平線近くの雲に邪魔をされ土壇場でお隠れになり残念無念！

翌日は宇和島まで戻り、日本農村百景に指定されている「遊子水ヶ浦段々畑」で四国支部会員の村さんと合流。中村さんとは現役時代から顔見知りの人ばかりで、久しぶりの再会を楽しみ、素晴らしい手入の行き届いた段々畑を案内して頂きました。

ところが、帰路の車に翌日にダルマ夕日撮りを再チャレンジした単独行動の佐藤さんから、「ダルマ夕日撮れたよ！」



“マダロの生簀を背景に”



国民宿舎「椰子」にて

その上、2日後にも又、ダルマ夕日と再会したとの話を聞いて、ますます羨ましい限り。正しく地の利と執念の成果と言えるでしょう。

続く3月は勉強会の一環として高知／宇和島撮影会を中心とした冬季に撮影した自信作を持ち寄り、各々の作品に対する講評会を行いました。関心的是は何と言っても佐藤さんの「ダルマ夕日」でした。

併せて、期末の行事として「写そう会定期総会」を開催し、昨年度活動の反省と今年度活動計画の提案、会則の見直し、会計報告、役員改選等を行い、今年度の活動を新たに開始致しました。

適度なウォーキングで

「膝痛」治った!

南本 幸夫

私があるこう会へ入会したきっかけは、「整形外科医に「変形性膝関節症」と病名を告げられてから、種々リハビリ治療を重ねましたが、なかなか痛みが良くならず、痛いから余り歩かず悩んでいました。ある日勇気を出して少しづつウォーキングを開始しました。

1人でウォーキングしても余り楽しくも無く退屈な日々が続いていました。仲間があるこう会に入りウォーキングを楽しんでいる事を知り入会しました。

日常のウォーキングプラス月2回のあるこう会に参加、より多くの距離をウォーキングする事により、次第に膝の痛みが回復しました。今は、未だ弱健脚組ですがもう少し頑張っって、早く健脚組の仲間入りを目指し、ウォーキングは健康と長寿の基本と心得て頑張っています。皆さんも楽しい健康なあるこう会に入って楽しみましょう。

ところで皆さんの中で「変形性膝関節症」と整形外科で病名を告げられた方はいらつしやいませんか?
変形性膝関節症とは?

ある記事を抜粋紹介致します。



軟骨が削れて骨が歪んでしまうために、この名前がつけられています。高齢者のひざ痛の原因の半分以上を占めています。

これ以上悪化させないようにして、痛みを取りのぞくには、軟骨がこれ以上削られないようにするのが最も重要です。

これが軟骨の正体だ
軟骨細胞を培養したものを顕微鏡で見ると、なんと軟骨は、軟骨細胞が作り出していたことが判明しました。

さらに、この軟骨細胞はコラーゲン(タンパク質)とプロテオグリカン(糖)という、軟骨が軟骨であるための独特の物質を作り出していることもわかりました。

コラーゲンは、軟骨を少し硬めに保つ役割を持っていて、これによって軟骨はちようど空気を入れたタイヤ程度の固さに保たれています。

プロテオグリカンは、ブラシのような形状をしていて、水分をたっぷりと蓄えることができます。これによって、軟骨の滑りやすい性質が生まれるのです。

軟骨細胞は、なぜ削れてしまうのか?
軟骨細胞が削れてしまう第一の理由は、運動でも加齢でもなく、軟骨細胞が酸素を得られないために死んでしまうことです。

通常、軟骨細胞は酸素のエネルギーを得て、プロテオグリカンを作り出していますが、酸素が得られない場合にはいわゆる酸欠状態になり、軟骨細胞自体が死んでしまうことがあります。

軟骨細胞が死んでできた軟骨の欠片がひざの内部を漂うと、滑膜(かつまく)を刺激して炎症を起こします。この炎症こそが、痛みの原因なのです。

ひざは、軟骨が削れるから痛いのではなく、削れた軟骨が滑膜を刺激して炎症を起こすから痛いのです。

ひざ痛の悪循環
いったん、滑膜に炎症が起こると、さらに悪いことが起きます。

炎症が起こったとき、ひざの内部には痛みを引き起こす化学物質、サイトカインが出ます。

これが非常にくせ者で、なんと生きている軟骨細胞まで殺してしまいます。こうして、痛みがさらなる痛みを呼ぶという悪循環が生まれてしまうのです。

「安静」の治療法は、大まかじだった軟骨には血管が通っておらず、自力で酸素を得ることができません。

良かれと思って安静を心掛け、ひざを動かさないとすると、軟骨細胞は酸素を得ることができないのです。その結果、削れた軟骨が滑膜に炎症を起こし、さらに悪循環までも生み出していたのです。

「安静にしない」、裏を返せば「軽い運動をする」ことは、以下の2つの理由によって、ひざの健康を保つ意味で効果的です。

軟骨細胞が軽い運動の刺激を受けることで活性化し、より多くのプロテオグリカンを合成します。

※運動による刺激で、プロテオグリカンの合成能力(量)はおよそ2倍に増えます。

軽い運動をすることで、酸素を含んだ関節液がより多く軟骨に染みこみます。でも、ひざが痛いのには動かすというのは抵抗があるかもしれません。いったい、どんな運動がいいのでしょうか?

「痛みが消えた!これがラクラク改善体操」

ある2人が受けた治療法は、運動療法です。なかでも「脚上げ体操」という、ひざをまったく曲げないで足を上下させる体操を選択し、2ヶ月間続けました。

その結果、両手を使い座った状態でしか階段の上り下りができなかったAさんは、自由に歩けるようになりました。

また、同じく階段の上り下りに苦労していたBさんも、自分の足だけで階段を上れるまでに回復しました。

治療としての脚上げ体操の有効性は、日本整形外科学会の調査でも認められています。

全国一四〇人の患者の協力の下で行われた実験では、脚上げ体操が、痛み止めの内服薬だけを服用するよりも効果があるという結果が得られました。特に長期的に見た場合、効果は大きくなります。

なぜ、ひざを曲げない脚上げ体操に大きな効果があるのか?

専門家によると、脚上げ体操をすることで、ひざの周りの血液の循環が良くなるためだと考えられています。

血液の循環がよくなれば、ひざの内部で炎症を起こしていた軟骨の欠片が、血液中に吸収されるようになります。

痛みを引き起こす原因物質が取り除かれることで、炎症がひいていき、痛みも徐々に治まっていけます。

痛みがなくなれば、歩くなどの運動ができるようになります。適度な運動をすることで軟骨細胞に酸素が届くようになるので、これ以上は軟骨が削れない……という、よい結果へとつながっていくのです。

*「NHKためしてガッテン」より

あるこう会・第202回例会
 大久野島一周ウォーク
 (竹原市)
 「あるこう会」始まって以来の
 42名の参加で大盛況でした



物珍しそうにウサギが集まって
 来ました。

休暇村・大久野島

平成19年度
 3月度成績表

第108回コンペ(18H) (3/14賀茂C/C)		
ゴルフ同好会 (NETスコア)		
順位	参加者	par
1	徳永(文)	-1
2	山本(博)	0
3	山脇	+4
4	山内	+5
5	前田	+6
6	桂	+6
7	松見	+7
8	江本	+7
9	鈴木	+8
10	嵐	+8
11	明石	+9
12	西尾	+10
13	伊野部	+12
14	吉田	+13
15	長谷川	+14
16	伊藤	+14
17	井谷	+14
18	佃	+14
19	細田	+14
20	渡辺	+15
21	杉山	+16
22	末沢	+16
23	中西	+16
24	村上	+16
25	岩垣	+16
26	出口	+17
27	沖田	+17
28	勝山	+17
29	松本(全)	+20
30	原田	+21
31	奥村(恭)	+21
32	山本(善)	+22
33	奥村(昌)	+22
34	弓井	+23
35	清田	+24
36	車角	+24
37	佐々木	+26
38	田井	+28
39	村重	+32
N.P	OUT/IN	
	嵐 / 徳永	
	佃 / 山本(善)	
	弓井 / 清田	
	中西 / 山脇	

ゴルフ

「悪条件にもめげずシニアの実力？」
 優勝・年間GC賞とダブルの喜び・・・
 出口 昌孝

第一〇八回コンペは、平成20年1月
 2月の自主トレ後の今期最終戦であ
 り、且つ昨年3月〜12月の入賞者上位
 2名による「グラランドチャンピオン賞」
 をかけたイベントも兼ね備え、エン
 トリー17名の熾烈な戦いも予想されての
 会場入りとなりました。
 天候もこのところ安定した日和続
 きでしたが、当日の予報は「午前中は
 雨、午後からは晴天」
 朝は曇り何とか午前中は・・・の期
 待も裏切り、コンペ会場に着く頃には小
 雨となり、スタート後の雨は止まず、一
 時はジャジャぶり、期待した午後も晴天
 どころかグリーン上にも水溜りができ、
 コース上にも流れ出す始末。
 晴れて陽が出たのが午後3時頃で、
 何とか予報のつじつまが合ったが、さん
 ざんでした。
 しかし、この悪条件で全体がペース
 ダウンの中でもシニアの仲間入りで実力
 を見せ、唯一の1アンダー 優勝。
 更にグラランドチャンピオン賞獲得と
 素晴らしいダブルの喜びでした。



3位 山脇さん
 優勝者 徳永さん
 2位 山本(博)さん

写真は上位入賞の方々

今回より江本俊次さん・渡辺大輔さ
 んの入会がありました。
 以上で平成19年度の行事は終了し、
 新たに各自の目標と意気込みを秘めて平
 成20年度へ張り切っています。

第15回広島支部定期総会予告

今年の定期総会は、第14回紅葉会総会と合同で
 開催致します。詳細は後日お知らせ致しますが、下記
 ご予定願います。

開催日：平成20年5月23日(金) 11時～14時「予定」
 会場：ラポール広島
 会費：¥1,500. (年会費は別途)
 駐車場：第3工場をお借りします。

釣 り

小さくても20センチ
大物では34センチものも。

川田 正勝

2月12日

今月初のメバル釣りです。昨年はメバルが不漁でした。いろいろな説があり、まず、温暖化、水温、乱獲、どの要因かは解りませんが、今年はどうなんだろう。

沖田船長が「今年は調子がいいですよ」の報告で期待の出港です。

竹原マリンを出て30分豊島の手前で釣り開始です。メバルのポイントは狭いので困ります。



「まあ、まあの釣果」で一同にっこり

アジ、サバ、太刀魚、は広くポイントが在りますが、メバルは2〜3メートルくらいしか集まっています。従い、船の右で釣れても左は全然釣れませんし、前で釣れても後は釣れないのがメバル釣りです。1回目のポイントでは5人が5匹位釣りました。まずまずのスタートで

す。次のポイントは磯島のまわりです。ここでメバルの住処(ポイント)について説明しておきます。

- ① 底が岩場で、② 駆け上がり、③ 底から2メートル位上、④ 潮が動いている
- ⑤ 曇りの日がメバル釣りには欠かせない条件です。天気は別にして、大変に難しい釣りであることには間違いありません。

釣り方のコツですが、①海底まで仕掛けを降ろしたら2メートル上げる。

②1メートル程上げては降ろして常に底を取る、③メバルが掛かったら50センチほど上げて、おい食いをさせる(実際は難しい)が基本的な釣り方です、

この日はポイントを何箇所か移動しましたが、そこそこの釣果でした。サイズもまあまあでした。

港に着いてみんなで分けましたが一人平均大小合わせて25匹くらいで、まあまあの釣果でした。

メバルの料理は一般的には、煮付けです。いいサイズが釣れましたら刺身がいいですね、また塩焼きもあっさりして美味しいです。小さいメバルは南蛮付けもいいです。これから当分はメバルです、美味しく食べて、春を楽しみましょう。

3月9日メバルの半夜釣り

3月8日に沖田さんからメバルの夜釣りについていいサイズが釣れています、来ませんかの誘いがありました。

3人ほどあたりりましたが用事で行けないとの返事、そこでいつもキャンセルでなかなか行けないとほやいている吉久支部長に声をかけました。じゃ行こうかとの返事さっそく予約しました。

9日の夕方6時にマリン発です。メバルの半夜釣りは船に灯りをつけて小魚を集めます。当然メバルも目をさまします、餌は青虫です、3本針の仕掛けに青虫をチョン掛けです。

マリンを出て40分ポイントに着きました。釣り方は昼のメバル釣りと同じです。底についたら2メートル上げて当た



「両手にメバル」で
ご満悦の吉久さん

平成
あそび隊

見学会実施
いや〜勉強になりました。

松岡 良明

*「NHK広島放送局」見学

1月20日(日)あそび隊4名、あるこう会3名で放送局を見学。みぞれが降る中、全国駅伝もあり、放送局の見学も制限されて、全てを見学する事は出来ませんでした。概略の説明で理解は深められ有意義な見学でした。

また駅伝関連のアトラクションで牡蠣の土手鍋の試食・神楽の披露などあり天候は悪かったが十分楽しめました。

*「伯方の塩」工場見学

2月24日(日)この日も前夜からの雪で白い朝を迎えた。中止か決行かの迷いがあつたが、気象予報を見ると午後からは心配無くなるとの予報であり、工場には見学を申し込んでいたので実施。

東広島は雪景色でしたが、竹原は雪は殆んど無く、フェリーにも予定の時間に

りを待ちます。釣りはじめて10分くらい、当たりです。竿が大きくしなり、ずいづいと持っていきます。なんと30センチのメバルです。釣りはじめから3時間、10時の納竿までよく釣れました。小さくても20センチその日の大物は34センチありました。ダブルで釣れたら重くて竿が上がりません。釣果は2人共に23匹でした。久しぶりの大漁に吉久さんも満足。(但し11日の同好会の釣りはさんさんな結果でした)。

メバルは4月いっぱい釣れます。太刀魚が終わりましたので、4月、5月はメバルと大アジのシーズンになります。釣りは楽しいですね。

乗る事が出来ました。

大三島「盛港」から10キロ程度を走り一〇時二〇分には工場に到着。

見学手続きを済ませて、映像による会社の紹介を見た後、見学をしました。

工場の中は写真禁止ですが見学コースは整備され、パネルと担当者の説明で、製塩の歴史や現在の製法が良く理解出来ました。



それぞれキャスター気分

新たなステップへ挑戦
ダンス仲間を大切に、基本演技を大事に
「一ステップ・二ステップ」新たなステップアップを！
山根 行雄

昨年からは、瀬野のダンスサークルと合同でダンスパーティーを年二回開催することになり、昨年12月22日、瀬野福祉会館で、シャープダンス同好会九名と瀬野ダンスサークル18名が参加して、手作りの懇親交流ダンスパーティーを開き、大いに盛り上がりました。

その様子を、紹介いたします。
まず参加者全員協力して、会場を設営。両サークルの交流パーティーを祝してワインで乾杯、スタートしました。

参加者は、日頃レッスンしたステップで、パートナーチェンジしながら、ブルース・ワルツ・タンゴ・ルンバ・チャチャ・ジルバなどを。

更に、ベテランの方は、サンバ、クインクなど、次々と流れる曲にあわせ、ペアを組み楽しみました。途中、小休止を挟んで談笑、参加者全員、大満足で親睦も深められ、当会にとって大変有意義なパーティーとなりました。
次年度も、開催を約束して解散いたしました。



瀬野ダンスサークルとの
懇親交流パーティー

本年1月25日には新年会（反省会）を開催、次の話し合いをしました。
・会員増員にむけ、地元の方や事業部の出身者の方で、知人への入会推進の声掛けしてゆく。
・なかなか上達しないラテン（ルンバ・チャチャ・ジルバ、未挑戦のサンバ）の取り組みを強化する。
・ワルツ・タンゴ（ブルース）のモダンには、新ステップを加えてグレイドアップにチャレンジする。
2月に、瀬野のダンス・サークルとの合同レッスンを実施する事を申し合わせて、本年のスタートをきりました。



2月度から新たに、女性会員1名が参加、現在、会員は男性6名、女性12名の18名になり、常時、男女12名程度が参加できる状況になりました。
月4回（木曜）シャープスポーツセンターで、2名のベテラン指導者のもと、新入会員には初級レッスンを、既会員には中級レッスンのご指導を頂き、全員でワルツ・タンゴ等のグレイドアップと、ラテン系ルンバ・チャチャ・ジルバ・更に、マンボなど、新しくパーティーで踊れるステップの習得にチャレンジしております。
皆さん熱心に

練習に取り組まれ、段々レベルアップして来ています。
先般2月15日（金）ダンス同好会3名のメンバーが、瀬野サークルの合同レッスンに参加、ワルツ・ルンバの新ステップのご指導をうけて、当会のメンバーへ、この指導で習ったステップを、一部採用して練習する事に決め、さらに、本年度も懇親交流ダンスパーティーを六月度実施することにしました。
当会は未だ、男性会員が不足です。
ぜひシャープ・スポーツセンターへ、お気軽に立寄って頂き、ご見学下さい。
今後は、地元実施の「チャリテイダンス会」（東広島運動公園）他のダンスパーティーに見学参加するなど、踊れる機会を作り、当会のメンバーが少しでも、社交ダンスを楽しめる様に努めて参りたいと思っております。

ボウリング

「第37回 1月大会 藤田 喜弘さん優勝」
牛田 晴雄

2008年1月12日（土）の1月大会は新春ボウリング大会を開催しました。

新年を迎え今年初ボウリング大会であり、会員にふれあう気持ち、また季節がら寒さ骨身に浸みる朝など少々緊張感を味わった。賀茂ボールに到着。

会員に「おめでとうございます、今年もよろしくと挨拶」皆さんの元気な笑顔が頑張ろうと爽やかな雰囲気になった。ボウリング同好会も益々盛況で元気ハツラツに活動出来、会員一同感謝し第37回大会を実施致しました。

本大会も賀茂ボールで27名（社友会19名、紅葉会1名、招待会員7名）の参加競技で大いに盛り上がり、今大会は同好会の指導にご尽力されている実力者の藤田さんが優勝されました。

成績結果は藤田 喜弘さんが599の高得点で優勝され、東郷 靖彦さんが579点（準優勝）、出口 昌孝さん569点（第三位）の優秀な成績を収められた。

今大会のハイゲーム賞（HDCP含む）は（男子の部）藤田喜弘さん249点。（女子の部）牛田峰子さん219点。またノームス賞は喜田栄禧さん・坂田広海さんが手中に収め日頃の練習成果を披露された。

〔上位6位までの成績（3ゲーム合計点HDCP含む）〕敬称略

- 1位 藤田 喜弘 599点
- 2位 東郷 靖彦 579点
- 3位 出口 昌孝 569点
- 4位 荒木 康弘 565点
- 5位 堀岡 光郎 564点
- 6位 牛田 峰子 559点



「宮島 弥山」登山

山根 行雄

当初2月13日(水)の予定でしたが、悪天候(雨雪)の為1週間後の2月20日(月)に順延。

天候の回復を待ったお陰で当日は晴天。「山歩会」メンバー9名(女性2名含む)と、特別参加の4名(あるこう会1名、広島ゆうゆう会2名、ダンス同好会の女性1名)の総勢13名が午前9時に宮島口桟橋に集合。

JRフェリーで厳島へ渡り、海辺沿いに進んで満潮に浮かぶ安芸大鳥居をバックに記念撮影。

千畳閣や五重の塔を眺めながら、真言宗・御室派の名刹「大聖院」へ参詣、薬湯茶を戴き観音堂・勅願堂・魔尼殿・大師堂・八角堂など拝観後に二手に別れ2名は紅葉谷・(ロープウェイ)ルート。11名は多宝塔ルートから「駒ヶ林」山頂を目指した。



宮島・弥山山頂

多宝塔ルートは直登ルートであり、多宝塔広場でストレッチ体操をして10時40分過ぎ東屋の左手の登山口よりみな元気に「駒ヶ林(508m)」に向けてスタート。山頂まで、約2kmあまり、途中3度、島周りの景色の見える広場で、小休止を。



大敷岩上に全員勢揃い

飲物や差入のミカンなど頂きながら、かなり急な斜面や細い山道を登り、大岩の朝日観音の前を抜け山頂下にある巨岩の岩場の狭間を通過。岩場の張り付く樹木根を這い登り12時30分頃無事、「駒ヶ林」の頂上大敷岩に到着。ロープウェイ経由の2名も合流。

好天の下、美味しい弁当に差入の珈琲や茶菓子を戴きながら暫し談笑、島周辺の春霞の展望を満喫致しました。

13時20分に弥山本堂を目指して再スタート、仁王門広場へ。現在、修復工事中の「大聖院登山ル



多宝塔ルートのメンバー

ト」状況を垣間見て、石段が続くつづら道を山腹沿いに折り返しながら登り、途中、山歩会メンバーで「宮島パーク・ボランティア」を勤める岩崎氏(愛称、町石博士)による道標の丁石についての懇切レクチャーなども拝聴しながら40分余り登り、霊火堂・弥山本堂広場に到着して小休憩。

記念撮影をして三鬼大権現・文珠堂・毘沙門天を経て大岩の下を潜り、最終登山地点の「弥山頂上(535m)広場」に到達。三角点にタッチして頂上展望台へ上がり、春霞に浮かぶ近景を十二分に楽しんで、山頂の表示板の前で全員集合の記念撮影。

再び霊火堂前に戻り、紅葉谷コース2名(獅子が岩を経て)博奕尾コース9名(ロープウェイ)コース2名、3班に分か

れ、紅葉谷公園を目指して下山開始。

博奕尾コースでは女性3名も頑張り、かなり急な斜面の岩場を下り、歴史に名高い「毛利・陶の厳島戦い」で毛利軍が陶軍へ奇襲かける場所となった「博奕尾」到着、小休憩。説明板を読み、此の地を暫し確認して隣にたつ道案内板に従い無事元気に紅葉谷公園へ到着。

ロープウェイ下山組と16時40頃に合流。厳島神社の裏手側を経て干潮になった海辺へ降り安芸大鳥居をまじかに見物、大鳥居をバックに記念撮影行い、満汐になる寸前でラッキーな記念写真が撮れ、帰路で厳島桟橋近くの「宮島饅頭・チーズ入りもみじの元祖店 ミヤトヨ」へ立ち寄り美味しい饅頭とお茶を戴き一服。

参加の皆さん大満足して、フェリーで17時30分頃宮島口桟橋へ帰着・次会の再会を約束して現地解散致しました。

支部からのお知らせ

日直当番表の確認や住所変更・アドレス変更などホームページ上から可能に致しました。

日直当番表

住所等の変更届

上記のボタンをクリックしてご覧ください。

「電車男」

リタイアして4年になりますが、1年間は遊ぼうと過ごしている折、居酒屋で隣の人に習いたてのマジックを披露したのが縁となり、電車愛好家と出会いました。

その愛好家が所属する「NPO地域商業を考える会」・・・「電車と人と、そして広島と触れ合ってほしい」をモットーに広島市の活性化を図る『電車愛好家の会』に誘われて入会。

人気の「ドルトムント電車」の運行のお世話をする事になりました。

入った頃は、6人のスタッフでしたが「日本一の会」になると、広電や広島市に協力をお願いして、電車運行を重ねる度にスタッフも30名近くになりました。特に、二〇〇六年十月〜十二月にかけて、広島県の観光キャンペーンに協力し、毎週運行致しました。NHK、各新聞などのマスコミが人気沸騰の話題としてニュースや記事に取り上げられ、報道載りになりました。

また、広島市から、「市の観光資源」として表彰され、「ドルトムント電車運



スタッフと俵さん（中央）

行」の認知度が大きくアップ致しました。

俵 浩一郎



愛好会の仲間と俵さん(左端)

この人気の『ドルトムント電車』は28年前、ドイツのドルトムント市より来た丸みを帯びた銀色の車体、食堂車風の車内は、深紅のカーテン、真っ赤なジュートン、木製の4人掛け・2人掛けの向かい合わせの座席が並ぶ3輻編成の電車で54人が定員です。



”雄姿” ドルトムント電車

（大人四千元、子供三千元）規定料金を払い乗車、午後6時半に広島駅をスタート、2時間かけて、横川駅、西広島駅を回って、広島駅へ戻って参ります。車内では、この日の為に用意された美味しい特製弁当やビール、ワイン・お茶など頂きながら、乗客同士の楽しい会話が行われます。



服部まこレポートの司会でTBS系ネットで紹介されました

時には、歌の上手な世話係、いわゆる宴会部長のリードで、千の風になって、里の秋、北国の春、瀬戸の花嫁、カープの歌など、全員で合唱しながら、車窓に流れる広島市の街の初体験のパノラマ夜景を観覧できます。

また、途中の西広島駅では、全員の集合写真を撮った後、思い思いに15分を過ごします。電車やホームをバックに、また、運転席で、運転手・車掌の帽子やバックを借りて、記念写真を撮るのが好評です。

路面電車での様な事が出来るのは、大変珍しいそうです。

また、車内の雰囲気はそうさせるのか、いつの間にか、知らない者同士の会話があちこちで弾みます。



電車内の和やかな雰囲気

車窓の外は、電車待ちの人が中をのぞきこんでおり、乗客は思わず手を振って応えたり、電車の内外で、車内の乗客と電停で電車待ちの人が互に手を振りながら、行き違う場面もあって、次の電停に向かいます。

「電車の中で、ビールを飲みながら、夜景を楽しめる」・・・こんな事を私自身考えた事は、一度もありませんでした。

仕事や人間関係に疲れた人は、この電車に乗ると、きっと何かをつかめる事とおもいます。「異次元の世界を見てみましょう！」

この二〇〇八年五月で、連続運行50回目、延千九百名以上の乗客となりますが、この電車は、古老です。何時、ドクターストップが掛かるかもわかりません。機会がありましたら、是非一度ご乗車してみてください。

世界では、この種の路面電車は、オーストリアと広島だけと電車通は申しておられます。

以上

社友短針

□ 佐々木和治さん



新春年賀会で報告する佐々木さん

当支部の企画幹事としてもお世話頂いた佐々木さんは、現在、広島市安芸北區下町屋町内会の連合会長として11単位自治会（会員数 八五〇世帯）のお世話をされております。
 長年、下町屋の自治会長として「地域に根ざしたふれあい活動」を実践して来られました。
 その10年以上自治会長勤められた功績に、広島市長より感謝状が贈られております。

新入会員のご紹介

平成20年1月1日～3月末日まで入会

- | | | | |
|------|------|-----------------|----------------------------------|
| はしもと | まさみ | 橋本 正美さん No.4062 | 通信システム事業本部
第2品質保証部 |
| はまた | てっお | 濱田 徹雄さん No.4123 | AVシステム事業本部
デジタルメディア(事)
企画部 |
| かなたに | あきら | 金谷 明良さん No.4129 | 通信システム事業本部
資材部 |
| ひろが | まさあき | 広瀬 雅昭さん No.4130 | デジタルメディア(事)
第2商品企画部 |
| にしごわ | かずひら | 西沢 和平さん No.3451 | 社友会本部へ移籍
(福山市から神戸市へ転居) |
- 3月末日現在 広島支部会員数 272名

その活動の一端をご紹介致します。
 ◇地域自治会活動・・・
 広島市下町屋7区自治会（一二五世帯）で10年間（9年～19年）従事。主な活動として

- ・「住みよい地域づくり運動」
- ・挨拶・一声運動（H9～H11）
- ・環境美化運動（H11～H13）
- ・いきいきふれあい運動（H13～H15）
- ・おもいやり運動（H15～H17）

感謝状

下町屋七区自治会
佐々木和治様
 あつたは多年にわたり地元自治会組織長として地域社会の福祉の増進と市勢発展のために、夙よりまたよごす功績をたたえここに深く感謝を表します
 平成19年6月1日
 広島市長 秋葉忠利

秋葉忠利広島市長からの感謝状

期間中、これら運動の標語を募集、入選作はポスターを作成して、順次先に掲示しました。
 また、H9～H17までの入選標語59首から30首を選び、これらを立て看板に掲示をしました。

H14年「いきいきふれあい運動」が中国新聞「広島都市圏版」にトップ記事として紹介されました。

◇陳情活動

基盤整備（河川・治山・道路・水路・街灯設置）一三五件着工完成
 ◇環境美化功労者表彰 傘下4組
 広島市長より感謝状授与される。

◇子供会事業としてH14年「子供が主役」広島市街づくり大学受講。
 とんど祭り、秋祭り神輿奉納などの伝統行事を実施、川に親しもう「アユのつかみどり」イベントを新設。
 これらの活動はH1定番「ホップ」！



「いきいきふれあい運動」を取上げた中国新聞・広島都市圏版

ステップ！ボランティア」のまちづくりの夢をかたちに」で放映されました。
 また、広島テレビ、ふれあいチャンネル（ケーブルTV）、NHK、中国新聞などにも取材紹介されました。

以上、皆様の地域活動の一環としてご参考にされては如何でしょうか。

広島支部行事予定

- | | |
|----------|----------|
| 4月18日(金) | 定例役員会 |
| 4月30日(水) | ホームページ更新 |
| 5月23日(金) | 第15回定期総会 |
| 5月30日(金) | ホームページ更新 |

編集後記

近年、ニュースを見ていて特に感じる事は我々の住む星の行く末です。
 本誌でも種々取上げており、前45号でも吉久支部長が寄稿された「気付いた所から始めよう地球温暖化防止」を読まれて色々感じられた読者もたくさん居られると思います。
 皆様が日々の生活の中で実践されている省エネ節電や省エネ生活、その他地球温暖化やCO2削減に結びつく様々な取り組みを寄稿して頂き、本誌で紹介し社友会として社会に少しでも貢献して参りたいと考えております。
 皆様の積極的な投稿をお待ち致しております。

(N)